

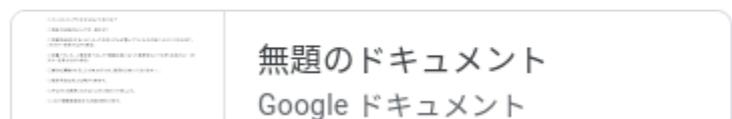
リーディングDXスクール事業【実践事例】

札幌市立発寒東小学校（北海道）【指定校】

【取組内容】 Classroomを活用した児童委員会活動、クラブ活動

Google Classroomを使い、児童委員会やクラブ活動についての担当教諭と三役児童の打合せが可視化され、メンバーと間の情報共有が図られている。見通しや役割意識をもった活動につながるだけでなく、活動の振り返りが可視化されることで、次の活動への繋がりが生まれている。

2月の全校朝会に向けての原稿を書いたので見てください
 変えたいところがあったら1月21日の委員会で言ってください
 セリフは10個あるので言いたい人はどのセリフを言うか決めといてください



全委員会、
クラブで活用

○活動内容（やったこと、話し合ってたこと、など）

**ルールを確認する
練習試合をする**

○ふり返り（次回に向けて、もっとクラブをよくするために、など）

さよらは練習試合をしました！
 なんとか勝てることができたけれど、それでも打てなかったりするときがあるので、気をつけたいです！

○活動内容（やったこと、話し合ってたこと、など）

ルール確認と練習試合

○ふり返り（次回に向けて、もっとクラブをよくするために、など）

今日はルールがあまりわかってないでgdgdだったけど、最後に確認したから、今度はテキパキできるようにしたい。

○活動内容（やったこと、話し合ってたこと、など）

**練習試合
ルール発表**

○ふり返り（次回に向けて、もっとクラブをよくするために、など）

- やっぱりクラブ長と副クラブ長の声が小さいと感じたので、ルール説明などのときは、もっと大きな声で話してほしい
- ルールは次回も確認したほうがいいと思う
- 身振るとき、解そうなグループがあったので、手伝いをしたほうが良かったがもしれない

個々の子どもの発想や工夫を生かした活動がより多く生まれるようになった。また、担当教諭が子どもの実態を把握しやすくなり、支援やアドバイスに生かせる場面が増えた。